

映像	内容
タイトル VTR	オープニングタイトル
スタジオ	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>廣川： 廣川陽子です。 さあ、5月。令和元年です。</p> <p>田村： 始まりましたね。突入しましたよ、新元号に。</p> <p>廣川： 何か新しく始めようって思ってることはありますか？</p> <p>田村： 令和になったから？ 特別ないですけど、そこまでは意識してないですね。 最近始めたというと、YouTube でバスケのチャンネルを始めたりとか いろいろ芸人としても動いていかなあかんなど、計画はしてます。 ただそれは令和になったから始めようと思ったことではありませんでした。</p> <p>廣川： でも、新元号になって気持ち新たになる部分はありますよね。</p> <p>田村： もちろんあります！廣川さんは新しいこと始めようとかありますか？</p> <p>廣川： 富士山に登ってみたいっていうのは、ずっと思ってたんですよ。</p> <p>田村： 良いですね。富士山は登ってみたいね、たしかに。</p> <p>廣川： なので、令和の間に上りたいなと思っています。</p> <p>田村： むちゃくちゃ先延びたやん。</p>

廣川：

今年っていう約束はできないですけど。

田村：

令和中に？近々でよくないですか？

ひょっとしたら50年続くかもしれないですよ。

廣川：

その間には登りますので。そしたら報告させてください。

田村：

いりません。

廣川：

それでは、特集にいてもいいですか？

田村：

お願いします！

廣川：

「ゴミの行方追っかけツアー」の後編となります。前回の続きです。

田村：

前回、分別の話をしましたけど、その答え合わせをさせていただきます。

廣川：

田村さんの疑問は解決されるのでしょうか？ご覧ください。

VTR

NA

吹田市で1年間に捨てられているゴミは、
およそ10万5600トン。普段、何気なく捨てているゴミ。
そんな私達のゴミは、どこでどのように処理されているのか知っていますか？

前回、吹田市資源循環エネルギーセンターを訪れた伊藤さん。
近未来的な巨大クレーンやテレビ初公開の焼却炉の中まで見学しました。

そして、今回は隣接した吹田市破碎選別工場へ潜入します。
「ゴミの行方追っかけツアー」、後篇。

あなたが出したゴミの終着地点が、今回、いよいよ明らかになります。

タイトル「どこへいくの？どうなるの？ゴミの行方追っかけツアー！後篇」

リポ 伊藤さとる

前は、ごみ焼却炉の中まで見せて頂いて、大興奮の爽やか伊藤さとるです。
さて、今回私は吹田市破碎選別工場にやって参りました。
案内して下さるのは合田さんです。よろしくお願いします。

破碎工場 合田昌和 主幹

よろしくお願いします。前は吹田市が現在ゴミの分別収集を
12種類で行なっていることをお話ししました。

リポ 伊藤さとる

はい。早い段階から吹田市はそういった取り組みを行ってきたということは
聞きました。

破碎工場 合田昌和 主幹

そうなんです。
それでは早速、破碎選別工場でどのようにゴミ処理しているか、ご案内します。

リポ 伊藤さとる

分かりました。よろしくお願いします。

NA

ここ吹田市破碎選別工場は、各家庭で分別された資源ゴミや
燃えないゴミたちが運び込まれる工場です。
分別されたゴミは、さらにここで細かく分けられ、処理されます。

まず、やってきたのはペットボトル選別場。

破碎工場 合田昌和 主幹

こちらは収集されたペットボトルが搬入されて選別して圧縮、梱包してます。

リポ 伊藤さとる

ペットボトルって選別されてるんじゃないんですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

中には、蓋が付いてたり、汚れたペットボトルなどもありますので、そういうものを取り除いています。

リポ 伊藤さとる

結構、手作業ですね！

破碎工場 合田昌和 主幹

一つ一つチェックしています。

リポ 伊藤さとる

チェックして乗せていって、機械で圧縮されると。

破碎工場 合田昌和 主幹

そうですね。

NA

蓋やフィルムは素材が違うので、リサイクル業者に渡す際、取り除かないといけないのです。そこで全てを手作業で行っていました。

最後は巨大な減容機でペットボトルをプレス。

ちなみに、この一つのブロックでおよそ600本のペットボトルが詰まっています。

リポ 伊藤さとる

結構、重たいです！600本となるとめっちゃ重たいですね！

NA

そして、リサイクル業者に引き取られたペットボトルは加工され、たまごのケースや、作業着となって蘇ります。

さて、続いてはお隣の古紙・古布選別場へ。

リポ 伊藤さとる

ここも手作業でやるんですね。

破碎工場 合田昌和 主幹

そうですね。どうしても手作業に頼るところが多いです。

リポ 伊藤さとる

だいたいどれぐらいの量が？

破碎工場 合田昌和 主幹

多い時で15トン、平均で8トンくらいでしょうかね。

リポ 伊藤さとる

使い道というか、この後の道のりは違うんですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

新聞でしたら新聞用紙やコピー用紙に、雑誌なら菓子箱とか、段ボールはまた段ボールに。

NA

そのほか、牛乳パックはなんとトイレトペーパーに生まれ変わるそうです。

続いて、合田さんに案内されやってきたのはビンの選別場。

リポ 伊藤さとる

すごい所に来た！すごい所にきました！

NA

ビンと一口に言っても、形や色は様々。

吹田市ではリユースできる・できないの他に色や形で9種類の選別を行っています。

リポ 伊藤さとる

すごい速い！ノールック、しかもノールック！凄いな！迫力がありますね！

NA

実は、吹田市はビンのリサイクル率が非常に高く、リユースを含め、90%以上リサイクルできています。

リポ 伊藤さとる

これまだ残ってるじゃないですか？これはどうなるんですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

中を取り除いて、洗って再生するようにしてます。

リポ 伊藤さとる

こういうのは、僕らでも気をつけるとだいぶん違いますよね。
全部使い切ったらいいわけですよね。

破碎工場 合田昌和 主幹

使いきって、洗って出していただけると助かります。

リポ 伊藤さとる

これみなさん、ちゃんと中を綺麗にしてゴミに出さないといけないですね。

破碎工場 合田昌和 主幹

お願いいたします。

NA

その他、こちらの選別工場ではスプレー缶や、電池など様々なものが
手作業で選別されていました。

そしてこちらは、見学者に人気の高いスチールとアルミの選別。

スチールが磁石に引っつく事を利用した、磁選機というマシーンを使い、
スチールとアルミに分けていました。

リポ 伊藤さとる

聞きたいことがあったんですけど、収集してくれない物ってあるんですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

あります。例えばタイヤとかブロック、畳や冷蔵庫、洗濯機などの大型家電、
あとボーリングの球なんかですね。

NA

そして、破碎選別工場で最後に訪れたのは中央操作室。
こちらは工場内の破碎状況を確認したり、ベルトコンベアーなど
全ての機器を操作できる部屋なんです。

リポ 伊藤さとる

ここは凄いですね。集中管理室みたいな感じですね。

破碎工場 合田昌和 主幹

そうですね。

工場を中心にしまして、工場の設備等の監視、運転を行っています。

リポ 伊藤さとる

これはどういったチェックをしてるんですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

ゴミが詰まったりしないかどうかを監視しています。

これ、ちょうど缶が流れている所です。

で、この先に不燃ゴミ破碎機、このような機械がありまして、この機械で細かくすりつぶして行っています。

NA

と、ここで伊藤さんある物を発見！

リポ 伊藤さとる

カメラさんちょっと下！

これ、ガラス張りになってて、下がめっちゃ見えるんですよ。

僕、高所恐怖症なんで怖いんですけどもね。凄いな、これ。

NA

ここで、中央操作室の平野さんにお話を伺いました。

リポ 伊藤さとる

上から見てますが、何をしてるんですか？

破碎工場 平野摩也 主査

ゴミの量を調節しながら、例えば機械を壊すようなものが入ってないか確認しながら、流していくようにしています。

リポ 伊藤さとる

機械を壊すようなゴミといたら、どういうものですか？

破碎工場 平野摩也 主査

例えばですが、鉄の塊のようなものとか、そういうものが入っていると機械を壊してしまいますので。

リポ 伊藤さとる

それは、上から目視でやられているんですよ。

破碎工場 平野摩也 主査

目視と、あとは音ですね。

リポ 伊藤さとる

音？音でわかるんですか？

破碎工場 平野摩也 主査

鉄の塊のような物が入ると、ドスンと違う音がしますので、そういう時は確認するために止めます。

リポ 伊藤さとる

目と耳で確認して。

NA

そうなんです。

視覚、聴覚、そして触覚。長年の経験を積んだエキスパートたちによって破碎工場が成り立っているのです。

さて、選別の終わったゴミは、それぞれの業者に資源として引き取られます。そして再利用されるのです。

リポ 伊藤さとる

いろいろ見せて頂いて、改めて分別って大事だなと思いました。

で、どうしても再利用出来ない物ってあるじゃないですか。

どういったゴミですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

そうですね。焼却灰とか瀬戸物などですね。

リポ 伊藤さとる

それは、どこに行くんですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

それは最終処分場、通称「フェニックス」に行きます。

リポ 伊藤さとる

フェニックス！？

と、ということで、今、僕は船でフェニックスに向かっています。

NA

「フェニックス」とは大阪湾にある大阪沖処分場のこと。
ここは吹田市のみならず、近畿圏の廃棄物を適正に大阪湾に
埋め立て処分している場所で、周囲4.4キロメートルの巨大な人工島です。

リポ 伊藤さとる

着きました！

建設センター 平川和之 建設課長

初めまして。こんにちは。

リポ 伊藤さとる

よろしくお願いします。

NA

出迎えてくださったのは、大阪建設事務所の平川さん。

リポ 伊藤さとる

すごいですね、海の上にこんなものがあるんですね。

建設センター 平川和之 建設課長

そうですね。この島の他に、泉大津だとか、六甲アイランドに同じような
埋立地がございます。

NA

一先ず、島の全景を見るため、高台に登ることに。

リポ 伊藤さとる

凄い！景色が凄い！これは圧巻、見てください。360度見渡せる！

NA

こちらに、持ち込まれる廃棄物は1日4000トン。
周りを海に囲われた場所で、21台の大型ダンプカーが忙しそうに
走り回っていました。

リポ 伊藤さとる

埋め立てて、今でどれくらい経つんですか？

建設センター 平川和之 建設課長

ちょうど10年。

リポ 伊藤さとる

10年でもまだこれだけ残っているということですね。
あと何年くらいかかるんですか？予定では？

建設センター 平川和之 建設課長

予定ではあと10年くらいですね。

リポ 伊藤さとる

まだ10年か。壮大だ！
運ばれてくるゴミっていうのは、最近では減ってるんですか？

建設センター 平川和之 建設課長

そうですね。
最近では廃棄物を減らす運動も進んでますので、減少傾向にあります。

NA

と、そこへ吹田市の廃棄物を積んだであろう船が到着。

リポ 伊藤さとる

きましたね。

建設センター 平川和之 建設課長

あれは大阪基地から運ばれてきた、廃棄物の運搬船です。

リポ 伊藤さとる

大きいですけど、あれで何トンぐらいの？

建設センター 平川和之 建設課長

だいたい1000トンぐらいの。

リポ 伊藤さとる

1000トンの灰が！？

NA

吹田市で再利用できなかった、焼却灰などは大阪湾の人工島。
その礎になっていたのです。

特別に埋立地への上陸許可もいただきました！

リポ 伊藤さとる

全然ゴミが見えないんですけど。

建設センター 平川和之 建設課長

これは飛散しないように上から土をかぶせております。

リポ 伊藤さとる

普段、僕らはゴミステーションまでしか行かないじゃないですか。そっから先を見ていくと、いろんな人が携わって、やっと破棄できるという。ゴミってやっぱり出したらダメですね。

建設センター 平川和之 建設課長

そうですね。皆さんの心がけ一つでゴミを少なくできますんで。

リポ 伊藤さとる

まずは、爽やかに分別です！

田村：

面白い！分別は相当大事ですね。
ペットボトルの蓋のあるなしだけで、
あれだけみんなが苦労して、後からやってるねんやとか
洗って出すとか、大事なんやなあ。

廣川：

基本的なことを1人1人が守っていればゴミの量も減ったりするでしょうし。

田村：

そうですね。
いろんなことが上手くいくようになる感じでしたから大事ですね。
常に見張って、異物が入ってないかとかを見ることによって
機械が壊れないことを注意することによって、
また新たな税金がかからへんようになってるということですから、
自分たちの生活を守るために皆で協力した方がすごく良いということが
よく分かりました。

廣川：

そして、卵のパックとかトイレットペーパーなど、
私たちがよく使う物になって戻ってくるっていうのもそうですね。
ただ、分別する時に「これは燃えるゴミなのか？」って迷うこと
ないですか？

田村：

俺が言わなあかんやつや。話に夢中になったらいつもなんですよ。
悪い癖なんですよ。
確かに、「これどうやって捨てるんですか？」ってのはよくある。
それはどうしたらいいんですか？

廣川：

そういう時は市のホームページや市役所で配っている「くらしの友」、
実はこれ最近みなさんのご家庭に配られたばかりということですので、
ぜひこちらの中身もご覧になっていただきたいと思います。

田村：

自分が吹田に住んでた時は子供だったので、これがなんなのか
よく分かってなかったんですけど、大人になって見ると
すごく重要なものだったんですね。

廣川：

そうなんですよ。

このように中にあいうえお順でどういうゴミがあるのか載っているんです。

田村：

あいうえお順！？ざっくり載ってるんじゃないんや！

バーベル！大型ごみ。「不用品」と張り紙をする。捨てれます！

伊藤さん、バーベル、捨てるでしょ。

廣川：

あ、そうですね。（トレーニング）やってるでしょうからね。

田村：

どこで貰えるんですか？

廣川：

市役所でお配りしてますし、みなさんのご家庭にも届いてるかと思います。

田村：

家に届いてない人は市役所に行けば貰えるんですね。分かりました！

廣川：

以上、特集でした。

VTR_ワンポイント手話（1分）

田村裕のすい散歩

VTR

田村：

どうも、こんにちは。麒麟 田村です。
本日も「すい散歩」の時間がやってきました。
今日は、関西大学に来ております。
さあ、今日は何をしましょうか？

スタッフ：

関西大学、4月から新学期が始まりました。

田村：

あ、そうですね。始まったところじゃないですか。

スタッフ：

今回は田村さんに「お悩み解決」をしていただこうかと。

田村：

悩み解決？

スタッフ：

新生活で不安に思っていることも多いんじゃないかなと。
そういうお悩み解決を田村さんをお願いしたいと。

田村：

なんやそれ！ムチャ振りじゃないですか！
いろんな悩み事を？ まあ、行ってみましょか、じゃあ。

見てください、この綺麗なキャンパス。春感がすごいですね。
これは新生活が始まる感が、胸が躍りますね。

僕、大学行ってないんで、こういうところ歩くと新鮮ですし、
こんな雰囲気なんやと思うんですけど、すごいですね、大学って。
景色は綺麗やし、今なんか桜が満開やし、何あのええ感じの原っぱ。
何あれ、すげー！

吹田市の「お元気ですか」という番組です。J:COMです。
チャンネル登録するように！全員、チャンネル登録！
友達同士で見張るように！「あんた、してへんやんか！」っていうのを。
友達同士で見張ってね。頼むよ。

田村：
何を飲んでるの？

学生1：
スタバです。

田村：
ここで買ったん？

学生1：
関大限定のやつです。

田村：
え！そんなメニューもあるんや！
ちなみにですけど、今日は人生の先輩としてみんなの悩み事を解決しに
来たんですけど。

学生1：
関西弁が汚いって言われる。

田村：
出身はどこなん？

学生1：
南河内の方です。

田村：
俺、吹田やねんやんか。だから、この辺は地元やから、
北摂からすると南の人は言葉が汚いイメージがやっぱりちょっとあるよ。
別にいいんちゃう？地元の言葉やねんから。
汚いって言われるかもしれんけど、関西弁の中では汚いかもしれんけど、
全国に広まった時に、その関西弁こそが「ザ・関西弁」ってイメージで
グッとくるわって人おると思うよ。だから、今のままでいいと思う。

学生1：
はい。このままでいきます。

田村：
OK。良いね。なんか表情も明るくなったね。良いね、変わった変わった。

田村：

力技やな。何？どうしたん？呼んでたけど。

学生2：

何の取材ですか？

田村：

J:COMの「お元気ですか！市民のみなさん」っていう吹田市の広報番組。

学生2：

何て調べたらいい？

田村：

「吹田市 お元気」で調べて。これ。

これこれ！ありがとう！めっちゃ良い奴やん。

ごめんな。絶対せーへんやろ！とか言って。ありがとう。

何か困ってることある方いますか？

学生2：

困ってる？

田村：

なんでもいいです。あ、何ですか？

学生2：

大学で彼女が出来ない。

学生3：

あ！一緒！

田村：

出来へんの？

学生3：

僕ら理系で男子しか居ないんですよ。

田村：

ああ、なるほど。

学生2：

サークルも入ったんですけど、友達以上の関係になれない。

学生3：

ほんまそれ！

学生2：

「彼氏にはしたくない」みたいな。「ネジが抜けてる」みたいな。
「頭おかしい」とか言われます。

田村：

友達から見てもネジ飛んでる？

全員：

飛んでます。

田村：

どういうところが？

学生3：

今から即興で何かやってって言ったらやりますよ。

田村：

やって。

学生2：

じゃあ、いきます！
(ネタ披露)
・・・みたいな感じです。

田村：

素晴らしい！最高やん！ネジ飛んでないよ。むしろ締まってるよ。

学生2：

ちょっと恥ずかしい。

田村：

恥ずかしいのに出来るのが素晴らしいやん。

学生2：

彼女できますかね？

田村：

彼女できるよ！大丈夫！そのノリで告白していきーや。

学生2：

これでですか？マジっすか？

田村：

ちゃんと告白して、どこが好きかっていうのを上っ面じゃないやつ言えば、ほんまにキュンとくるらしいで。

学生3：

へえ～！言おう。

田村：

言った方が得やで。

2年連続で春にフラれてるんや。今回、何でフラれたん？

学生4：

今回は精神的にしんどって言われました。

田村：

なんでなん？

学生4：

「喋ってる言葉が責められてる気がする」って。

田村：

関西の子じゃなかったん？

学生4：

関西です。同じ中学校で。

田村：

同級生ってこと？

学生4：

(頷く)

田村：

実際、彼女に言ったことで「これきつかったかな」って思うやつある？

学生4：

いろんなことあるんですけど、バーベキューしてて元カノ以外は全員肉焼いたりしてくれたんですけど、元カノだけ何もしてなくて、「肉、焼いたら？」って言ったら「焦がすから嫌」って。「焦がさん努力したらいいやん」って言ったら「努力しても焦がすから無理」って。知らんし！

田村：

なるほど。これは女の子の意見も聞いてみたいな。男性目線はどう？別にきつくないよな？

学生5：

別にあってると思う。

学生3：

腹たつなあ。

田村：

男性目線では全く同じ気持ちやわ。たぶん全員一緒やわ女の子に聞きに行こうよ。今、時間大丈夫？

学生全員：

大丈夫です。

田村：

じゃあ、生の女の子の声を聞いて判断しよう！

彼が元カノと別れた理由というか、別れる前のやりとりがあるねんやんか。

学生4：

「肉焼いた？」って。

田村：

「あんたも手伝いや」と言いましたと。そしたら？

学生4：

「焦がすから無理」って。「焦がさん努力したらいいんちゃう？」って優しく言ったのに、「それでも焦がすから無理」って。

学生6：

「肉焦がす」は無いよなあー。目の前で見てるのに。

田村：

目の前で見てるのに何で焦がすねん！と。

学生6：

ひっくり返したらいいし。

田村：

なるほどな。じゃあ、彼が正しい？

学生4：

何でフラれたん？

田村：

ほんまやな！なんでフラれたんやろうな。

学生4：

ほんまになんでなんでしょね。

田村：

相性良くなかったんちゃう？

学生4：

友達には言われました。お前ら合っていないって。

田村：

別れて良かったんちゃう？じゃあ、別れて良かったと思う人は？

別れて良かったと思う人、拍手！

(全員拍手)

田村：

まさかの全員。友達も初対面も全員。

スタジオ

田村：

続いては吹田の街で行われた出来事などをご紹介します
「吹田のトピックス」です。

廣川：

今回は春の話題を2つご紹介します。

VTR

ナレーション・(廣川)

4月13日、榎木橋から高浜橋にかけての神崎川の河川敷で、「神崎川畔春まつり」が開催されました。

(音生かし)

第15回 神崎川畔春祭りを開催します！

<ファンファーレ>

ナレーション・(廣川)

これは、川沿いにある企業で組織される「神崎川畔企業連絡会」が主催している春の恒例行事なんです。

榎木橋会場には、川を眺めながら飲み物や食べ物を味わえるコーナーや、市内で活動するグループなどがパフォーマンスする特設ステージが設けられ、祭りを盛り上げました。

榎木橋から高浜橋までのおよそ4キロの河川敷では

「そぞろ歩きスタンプウォーク」がおこなわれ、24の企業や団体がスタンプポイントを設置。

どのブースでも景品やグッズが配られるので、すべてを回るとグッズも大量になりました。

また、クルージングも行われ、チケットが売り切れ続出するほどの人気を集めていました。

ボランティア組織「吹田まち案内人」のメンバーによる神崎川の歴史や、川沿いの企業の紹介も行われ、参加者は普段見ることのできない景色を堪能していました。

ナレーション・(廣川)

4月13日から30日まで、万博記念公園で「チューリップフェスタ」が開催されました。

このチューリップの花園には37品種 およそ11万球が植えられています。色は赤や黄色といった単色のものから、白とピンク、深い赤に黄色など色とりどりで、形も一重のものや八重咲きのもの、先端が尖った細長いものなど様々な花が咲き乱れていました。また映像でお伝えできないのが残念なんです、ほのかに香りのする珍しい品種も植えられていましたよ。

ところで田村さん、チューリップの原産国ってどこかご存じですか？

(田村「オランダとかポルトガル？」)

と、思いますよね。

オランダの風車とチューリップというイメージがありますが、実はトルコが原産なんです。そして古くからヨーロッパで品種改良がおこなわれてきたんですが、日本でも品種改良がおこなわれていて、園内にはその日本生まれのチューリップも植えられていました。

会場を訪れた人たちは写真を撮ったりしながら、個性豊かに咲き誇るチューリップの観賞を楽しんでいました。

田村：

いいねー、楽しそう！

廣川：

桜にチューリップとお花の話題をお届けしたんですが、5月中旬に入るとバラのシーズンです。

田村：

バラもすごいもんね、種類が。

廣川：

良い香りもしますしね。

万博記念公園では5月11日から「ローズフェスタ」が開催されます。他にもいろいろな花が咲いていますので、みなさん見に行かれてはいかがでしょうか。以上、「吹田のトピックス」でした。さて、エンディングでございます。

田村：

あっという間のエンディング。

廣川：

この番組はジェイコムチャンネルで毎日放送しています。月曜日から金曜日はお昼12時と夜10時から、土日はお昼12時から放送しています。また市のホームページでもご覧いただけます。スマートフォンでチェックすることもできますからね。「吹田市 お元気」で検索してみてください！

田村：

それでは、また次回お会いしましょう。さようなら。

廣川：

さようなら。